

兵庫県立大学
情報処理教育システム

パスワード設定変更手順書
(利用者向け)

第3版
平成21年5月11日

パスワード変更の必要性について

パスワードは、兵庫県立大学情報処理教育システムを利用する上で大変大切な身分証明のようなものです。このパスワードが無いと、一切のサービスを受けることができません。

初めて本システムをお使いになる方に対して、大学から配布した「**個人接続情報シート**」に記載している初期パスワードを設定しておりますが、大学が規定するパスワード設定ルールに従い利用者本人しかわからない（他人からは推測されにくい）パスワードに変更をしてください。

パスワードが他人に知られた場合、次のような被害が予想されます。

- ・メールやファイルサーバ内のファイルを第三者に見られ、改竄される恐れがある。
- ・第三者にパスワードを変更され自分自身が使用不可能になる。
- ・本来の利用者になりすました第三者が、悪意でシステム破壊活動や他者・他組織への迷惑行為等を行う可能性がある。

パスワードの変更・管理は、利用者本人の責任の上確実におこなってください。

仮にパスワードの変更・管理を怠り他人に知られ、なりすまされた上で悪意によるシステム破壊活動や他組織への迷惑行為等をおこなった場合、本来の利用者のパスワード管理責任が問われることとなります。

ユーザー名・パスワードは絶対に紛失・漏洩しないように注意してください。

夏期・春期休暇などの長期休暇後はユーザー名・パスワードを忘れによる個人接続情報シートの再発行依頼が頻発します。

利用者により変更されたパスワードは、システム側でも把握していません。

利用者各自で、ユーザー名・パスワード忘れを防止する対策を講じておいてください。

本マニュアルのPDFデータを「兵庫県立大学神戸学園都市学術情報館」Webサイト内の「お知らせ（情報システム部門）」に掲載しています。必要に応じてダウンロードしてください。

URL <http://lib.laic.u-hyogo.ac.jp/laic/4/manual/passwordchange.pdf>

1. 利用前の環境の確認

パスワードの変更は、兵庫県立大学学内ネットワーク(各キャンパス内のPC)からのみ利用できます。

2. パスワード変更システムへのアクセス

Webブラウザを起動し、パスワード変更システムへアクセスします。

共通端末のInternet Explorerを使用する場合は、「お気に入り(A)」にブックマークが登録されています。

平成 21 年 3 月 16 日以前に「パスワード変更」という名称のブックマークが登録してあった場合、現在のパスワード変更サイトのブックマークは名称が重複するため、自動的に登録されません。

(ユーザー各自で URL を入力してサイトにアクセスし、「お気に入り」に登録することはできます。)

既存のブックマーク「パスワード変更」を削除または名称変更してから、共通端末を一旦ログオフし、再度ログインすると、パスワード変更サイトのブックマークが自動的に追加されます。

図:パスワード変更ページへのブックマーク



Firefoxを使用する場合はアドレス欄に下記の URL(半角英数文字)を入力し、パスワード変更システムにアクセスします。なお、以下の図はFirefoxを使用しています。

ユーザーの所属するキャンパスによって、_____の箇所を変えて入力します。

神戸キャンパス <https://pwdweb.ai.u-hyogo.ac.jp/password/>

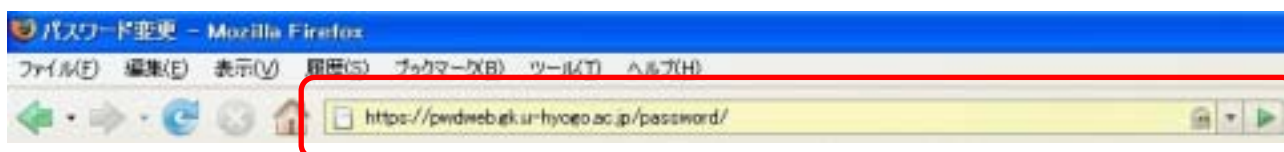
学園都市キャンパス <https://pwdweb.gk.u-hyogo.ac.jp/password/>

書写キャンパス <https://pwdweb.eng.u-hyogo.ac.jp/password/>

光都キャンパス <https://pwdweb.gk.u-hyogo.ac.jp/password/>

新在家キャンパス <https://pwdweb.shse.u-hyogo.ac.jp/password/>

明石キャンパス <https://pwdweb.cnas.u-hyogo.ac.jp/password/>



3. パスワードの変更

ユーザーID、旧パスワード、新規に設定するパスワードを入力します。

<各項目の説明>

日本語/English: 画面の表記を英語表記とするか日本語表記とするか選択できます。ご希望の言語側にチェックを入れます。初期設定は「日本語」です。

ユーザーID: 個人接続情報シートの「アカウント」を入力します。

旧パスワード: 現在利用中のパスワードを入力します。初めて変更する時は、個人接続情報シートに記載されたパスワードを入力します。

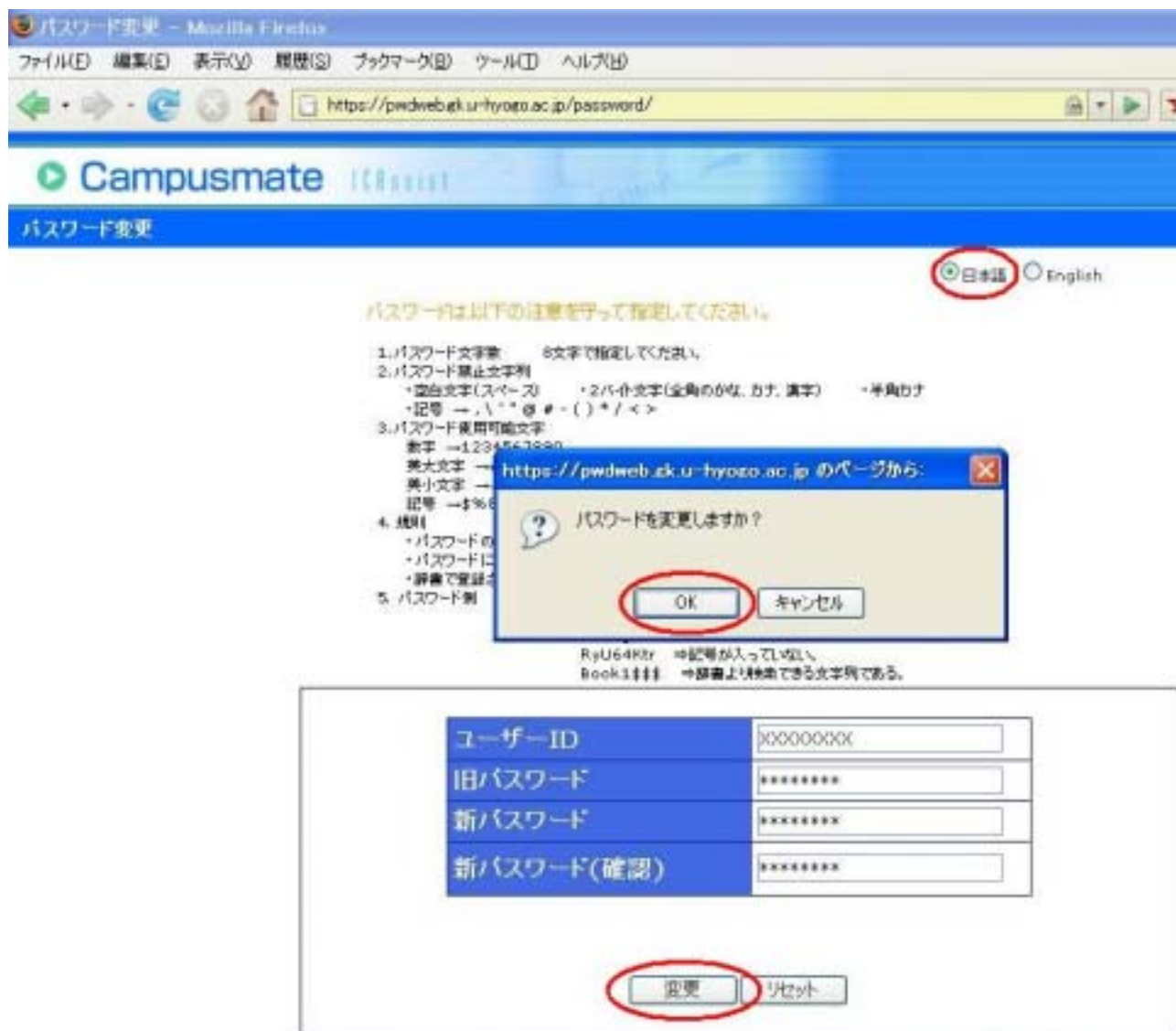
新パスワード: パスワード設定ルールに基づき設定する新パスワードを入力します。

新パスワード(確認): 新パスワードで入力したパスワードを、確認のため再入力します。

各項目を入力後、[変更]をクリックします。

ポップアップ「パスワードを変更しますか?」が表示されます。問題がなければ[OK]をクリックします。

図:パスワード変更入力



<パスワード設定ルール>

パスワードは以下の注意を守って指定してください。

- 1.パスワード文字数 8文字で指定してください。
- 2.パスワード禁止文字列
 - ・空白文字(スペース)
 - ・2バイト文字(全角のかな、カナ、漢字)
 - ・半角カナ
 - ・記号 , ¥ ' " @ # - () * / < >
- 3.パスワード使用可能文字
 - ・数字 1234567890
 - ・英大文字 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
 - ・英小文字 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
 - ・記号 \$%&`= !{}+_?^[:;.!]
- 4.規則
 - ・パスワードの中に数字、英大文字、英小文字、記号をそれぞれ一文字以上は混在させてください。
 - ・パスワードにユーザーIDを含めることはできません。
 - ・辞書で登録されている文字については利用しないでください。

<パスワード例>

【良い例】

!eR12B]!
7ks8Ur)\$
?yU64K=r

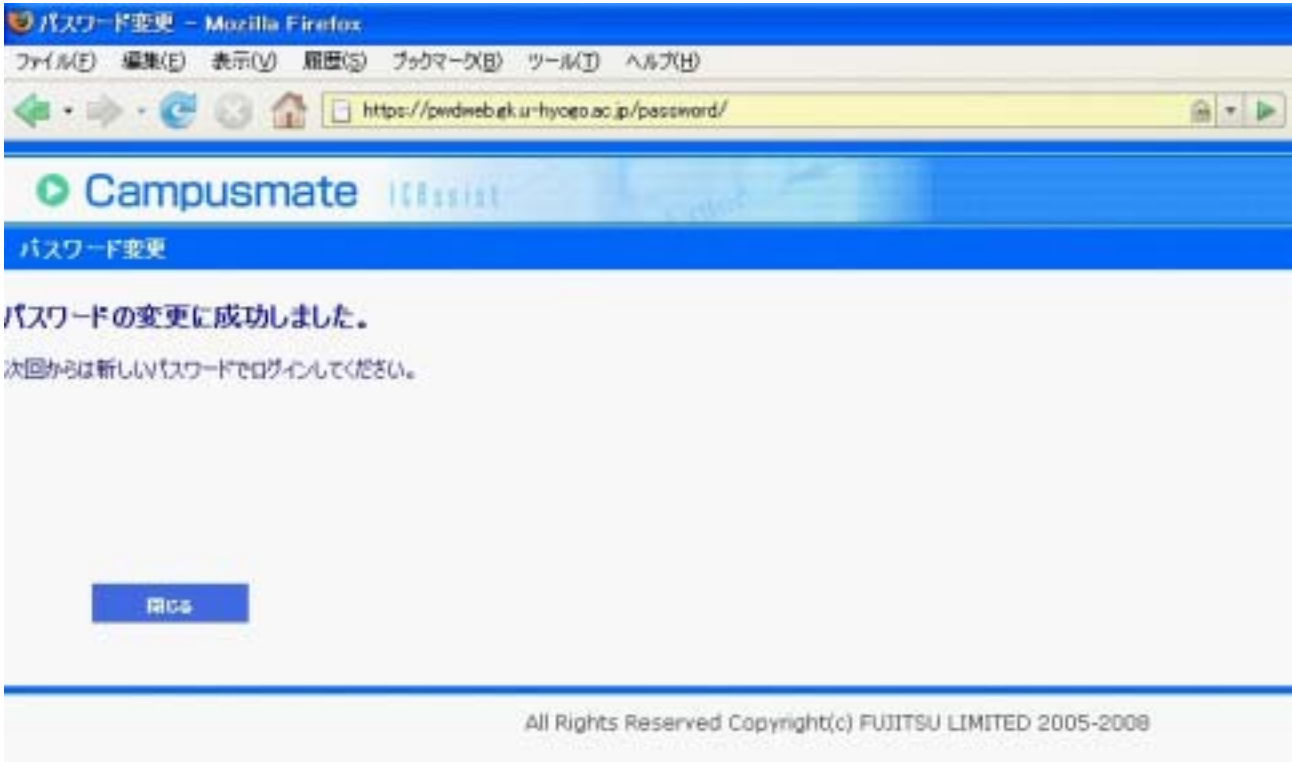
【悪い例】

!er12bjr	英字部分が小文字のみの利用である。
7k8U#	パスワード文字数が足りない
RyU64Ktr	記号が入っていない。
Book1#\$\$	辞書より検索できる文字列である。
B"¥4r33	禁止記号を用いている。

パスワードについては、定期的にパスワードチェックをかけます。パスワードに利用する文字列で辞書に掲載されている文字列や簡易なパスワードなどについては絶対に利用しないでください。

また、パスワードチェックで3回の警告を受け改善がみられない場合には、年度中の学内システムの利用を停止させていただくこともあります。

図:パスワード変更受付完了画面



以上でパスワードの変更を受け付けました。

旧パスワードが間違っていた場合、パスワード設定ルールに適合しない新パスワードを入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。

図:パスワード変更エラー表示



[戻る]で入力画面に戻ります。入力内容を見直し、再度設定を行ってください。

4. パスワード変更後の認証について

認証システムによるパスワード変更後には、個人接続情報シートの「アカウント」と新しく設定したパスワードを利用してログインしてください。反映に1、2分の時間を要する場合があります。

また、ご利用中のメールソフトにパスワードを設定されている場合、メールソフト側のパスワード変更設定も必要となります。設定に関する詳細は、メールソフトの設定手順書をご参照ください。

5. その他注意事項

パスワード変更設定は、必ず本マニュアルに従い実行してください。

パスワード設定変更は以上で終わりです。